

6月定例会

所信表明

まず行動し、積極的な姿勢で、 活気ある町づくりを目指す。

私は、鞍手町の大きな発展の可能性を活かし、町民の皆様力を結集していきたく思います。

「安心・安全」で活気ある町づくり、誰もが住んで良かったと思える町を実現することが、私に課せられた使命であると

考えています。

現在の厳しい財政状況の中、私は、町民の皆様
の先頭に立ち、福祉の向上と生活の安定を図るため、8つの柱を掲げ、町政運営に全力で取り組んでいきます。

8つの柱を軸に

- 1、市町村合併に民意を
- 2、農業の振興
- 3、商・工業の振興
- 4、教育、文化への支援
- 5、少子化対策のための環境づくり
- 6、女性の地位向上と町づくりへの参画の促進
- 7、生活環境及びインフラ整備
- 8、障害者や高齢者などの福祉の向上

臨時会

平成18年第4回臨時会が5月18日に開催され、田中清吾氏の後任の助役に古野和雄氏を全会一致で選任同意しました。



古野 和雄氏 (63歳)

現住所 中山3334番地5
任期 平成18年5月21日
～平成22年5月20日

あいさつ

このたび助役を拝命し、その責任の重さを痛感しています。微力ではありますが誠心誠意町長を補佐し、町政発展のため全力でその職責を全うする覚悟でございますので、よろしくお願いいたします。

プロフィール

古野氏は昭和41年鞍手町役場に奉職、税務課長、総務課長、企画財政課長を歴任し、平成16年3月に退職。

6月定例会は、6月7日から20日までの14日間の会期で開かれました。

町長より提出された平成18年度一般会計補正予算など14の議案、4件の陳情、議員発議による5件の意見書を審議しました。

本会議の冒頭、柴田町長が所信表明を行いました。

